

寺内小だより 10月

豊中市立寺内小学校

令和8年(2026年)9月30日発行 宮本 享

豊中市寺内2-15-1 TEL 6864-4950

■ 前期が終了しました

本日で1年間の折り返し、前期が終了しました。「のびゆく こども」を持ち帰っています。学校での学習や生活の様子をお知らせしています。子どもたちや保護者の方々にとってもいろいろなことがあった前期だったと思います。ご家庭でもしっかりこの半年を振り返っていただきたいと思います。さて、明日から後期が始まります。運動会、校外学習、音楽集会、てらうち美術館・・・目白押しの後期が始まりますね。今後ともよろしくお願いします。

■ サウンドスクール



9月7日(月)、11日(金)にサウンドスクールがありました。豊中市では地元の音楽大学と提携していて、本物の音を身近で聴ける機会をいただいています。7日は4～6年生で弦楽4重奏、11日は1～3年生で金管5重奏の人たちが来てくれました。どちらも校歌の演奏で子どもたちと一緒に歌い、楽器を一つずつ紹介してくれ子どもたちは知っている曲が出てくると手拍子を打って楽しんでいました。最後に「少年時代」の歌のプレゼントをしてお礼をすることができました。互いに「心をひとつ」にすることができたすてきな時間となりました。



■ 人権後援会

9月15日(火)人権講演会がありました。今年の人権のテーマは「平和」です。当日は元沖縄県読谷村村史編集委員で沖縄県地域史協議会所属の玉城裕美子さんにお越しいただきました。沖縄の方言、三線や太鼓を使っの歌などの文化、沖縄戦についてビデオや絵本を使ってお話してくださいました。また、今回は保護者の方にもご参加いただきました。絵本の朗読はみんな静かにしっかりと話を聞くことができ、お話が終わるころには子どもたちや保護者の中にも涙ぐむ姿が見られました。これからも保護者の方にも参加できる人権講演会をしていきたいと考えています。来年度もぜひご参加ください。



■ 不審者対応避難訓練

9月17日(木)2時間目、不審者対応避難訓練を実施しました。先生方の迫真の訓練ぶりに警察の方からも「難しい設定でここまでできるとは・・・」とお褒めの言葉をいただくことができました。初期対応から警察への連絡など、一連の流れの中で、子どもたちには「不審者から見えないように身をかがめて隠れる」「扉につっかえ棒をする」ということをして命を守る訓練をしました。訓練の後は体育館に集まり、生活指導の先生からお話を聞きました。警察の方も訓練の様子を見てくださり、「寺内小学校の子は上手に訓練を受けていました。」との言葉をいただきました。附属池田小の事件から今年は26年です。一人ひとりが「命を守る」ことをしっかり考えてほしいと思います。

■ 敬老の集い



9月26日(土)にローズコミュニティ・緑地で「敬老の集い」が開かれ、4年生が参加してくれました。「3時のおやつ」「じゃんけん大会」を会場の人たちといっしょにして、「なべなべそこぬけ」「ふるさと」を歌いました。歌が2番に入ると、用意したお手紙を、地域のお年寄りの方へ一人ずつ受け取ってもらいました。会場からは温かい拍手をいっぱいいただきました。心があたたまる時間でした。